

児童発達支援センターすてっぷあいる研修会
(あま市児童発達支援センター事業)
主催 特定非営利活動法人あるいていこう



子ども達が輝く作業療法
～ 活動参加型のアプローチとは ～

子どもたちが「できた!」「楽しい!」と笑顔になる瞬間—その背後には、作業療法士の工夫と専門性があります。今回の研修会では「子どもが輝く作業療法」をテーマに、前回ご紹介した“作業”の意義をふまえつつ、より実践的な「課題指向型アプローチ (task-oriented approach)」に焦点をあてます。発達や障害の特性に応じて、子ども自身が意味を見いだせる活動をいかにデザインするか、活動参加をどう支えるかを、事例を交えながらわかりやすくお伝えします。“参加”を支える視点を持ち帰っていただけるような学びの時間にしたいと考えています。

日時 : 令和7年 11月 18日 (火)
10:00～12:00

会場 : あま市役所 2階会議室

講師 : はなわ 埴 すぎこ 杉子 先生

児童発達支援センター専門職講師

【 講師紹介 】 埴 杉子 先生
作業療法士 障害科学修士号 医科学博士号

東北大学にて障害科学ならびに医科学を学び、修士時代では正期正常体重乳幼児の感覚反応の発達段階についての研究、博士時代では、fMRI や fNIRS を用いて自閉症に関わる模倣の脳機能研究を行っていた。

◎名古屋葵大学医療科学部作業療法学科専任教員
◎愛知県名古屋教育委員会 専門家チーム

定 員 : 40名 (あま市在住の保護者、又は療育に携わる方)

申し込み : 児童発達支援センターすてっぷあいる
担当 安永、川田、吉田
(TEL 052-414-5546 FAX 052-414-5547)

お申込みはこちら



※QRコードからの申し込みが難しい場合、受講申込書でお申込みください。